



れんげ畑

鴻巣市立鴻巣中央小学校
令和3年4月号

学校教育目標
キャッチフレーズ
ホームページ

【知】友と学ぶ子 【徳】心の豊かな子 【体】体をきたえる子
「はきはき・にこにこ・きびきび」
<https://kochuo-e-konosu.edumap.jp/>

児童数371人

令和3年度 スタート

校長 清水 励

令和3年度が始まりました。2年前、官房長官だった菅義偉氏が、「令和」という新元号を発表した日が遠い昔に感じられてしまうのは、やはりコロナのせいでしょうか…。昨年度は、新型コロナウイルス感染症の流行防止のための臨時休校のまま4月を迎え、学校に子供たちがいない状況でのスタートでした。今年度は、子供たちが学校にいます。改めて子供たちが学校にいることの有難さを思い返すとともに、コロナ禍における「安全確保」と「教育活動の充実」という両面から、各活動の検討・見直しを進めてまいりたいと思います。

学校では、これまでに得られた感染予防の知見や鴻巣市新型コロナウイルス感染症対策等マニュアルを踏まえ、大きなリスクがないと思われる活動については、徐々に「規制・制限」等を減らして取り組んでまいりたいと考えております。例えば、授業参観は保護者分散で各教室等での参観を再開したり、対象学年を絞って体育館に集合して行事を行ったりする予定です。これら各活動の制限等の緩和については、「体調不良の方、同居家族に体調不良者や感染が懸念される方は、学校に来ていない」という前提のもと、慎重に検討してまいります。保護者や地域の皆様には、今後も、日頃の体調管理の徹底と、体調に心配のある場合の登校等を控えていただきますようお願いいたします。また、学校ホームページでの「新型コロナウイルス感染症に対する御意見、御質問等」のアンケートは、引き続き開設していますので、学校への要望や質問、感想等も含めて御活用くださいますよう、お願いいたします。（匿名、公開の有無の選択可）

さて、今年度は、一人一台の学習用端末の「文房具」としての本格的利活用による学びの質的改善、令和4年度の統合に向けた笠原小学校児童との交流事業や各調整など、本校が次のステップへ進むための重要な取組が多い年度です。年度当初人事異動で教職員の出入りがありましたが、新たなスタッフと新たな体制で、子供たちにとって「よりよい中央小」を目指し、職員一同一致団結して取り組んでまいります。今年度も、より一層の本校教育活動への御理解と御協力を、よろしくお願いいたします。